

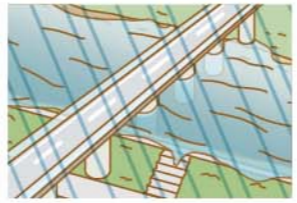
風水害時の避難指示

洪水、浸水被害及び土砂災害のおそれがある場合は、避難情報が発令されます。警戒レベル3以上が発令された場合は、必要な避難行動をとりましょう。

警戒レベル	防災気象情報 発信源：気象庁	防災気象情報 発信源：市	とるべき行動
5	大雨特別警報(土砂災害) 氾濫発生情報	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保
~~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~~			
<b>4</b>	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報	避難指示	危険な場所から 全員避難
<b>3</b>	大雨警報、洪水警報 氾濫警戒情報	高齢者等避難	危険な場所から 高齢者等は避難
<b>2</b>	大雨注意報、洪水注意報 氾濫注意情報	—	自らの避難行動を確認
<b>1</b>	早期注意情報	—	災害への心構えを高める

### 風水害時に気をつけること

- 危険な場所に近づかない  
河川の様子を見ることは大変危険です。県のホームページの、定点カメラで河川の様子をリアルタイムで閲覧することができます。
- 慌てずに避難  
動きやすい運動靴を履いて避難してください。長靴は水が入ると重くなり動きづらくなるので危険です。
- 避難時の注意点  
浸水の深さが高くなる前に早めに避難しましょう。浸水で足元が見えづらい時は、棒を杖代わりにして避難をしましょう。万が一、ひざ上まで浸水をしている場合は、頑丈な建物の上層階への避難、それも困難な場合は、家の中の安全で高い場所に避難をしましょう。
- 情報収集と自主避難  
テレビやラジオで気象・災害・避難に関する情報を入手しましょう。周囲の指示がなくても危険を感じた場合は自主避難を心がけましょう。
- 地下空間の危険性  
地下室や地下鉄に乗車していると外の様子がわかりません。気象情報等に注意しましょう。また、浸水すると停電するおそれがあり、エレベーターなどで閉じ込められる可能性もあります。
- (地下空間にいる場合)階段やドアの使用  
地上が冠水すると、換気口や採光窓など、思わぬところから水が入ってきます。また流れ落ちる水の勢いで階段やドアが使えないおそれがあります。



### 避難情報等の入手

各機関が発表する情報は、テレビ・ラジオのほか、インターネット上でも入手することができますので、ホームページから積極的に情報を入手しましょう。

#### 河川水位、雨量、河川監視カメラ、気象庁ホームページ等の確認

市ホームページ[緊急時(災害時)の情報取得について]  
<https://www.city.niiza.lg.jp/site/bousai/jouhousyutoku.html>

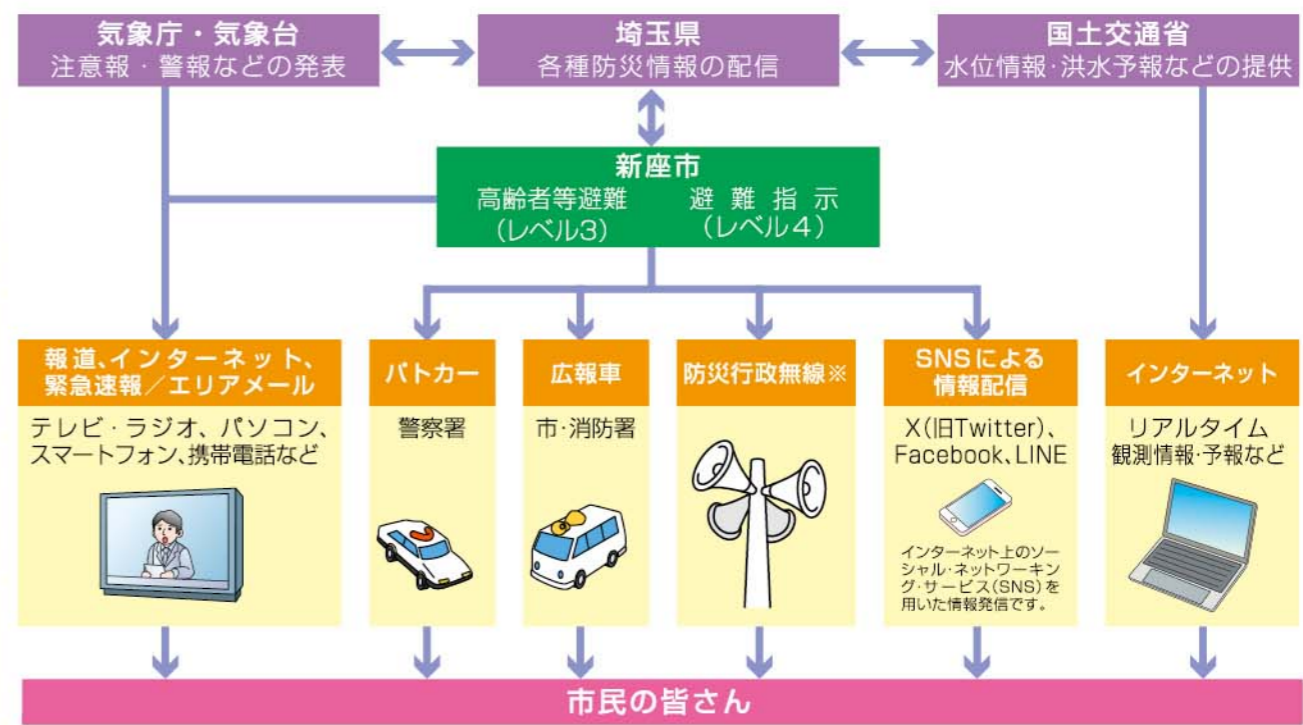


#### 避難情報の入手方法

- 防災行政無線  
放送内容の確認 フリーダイヤル 0120-862-399
- 緊急速報メール(エリアメール)
- テレビ(データ放送)
- 市ホームページ、SNS(LINE、X(旧Twitter)、facebook)
- 埼玉県防災情報メール(事前登録が必要です)  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0402/903-20091202-28.html>
- 避難所開設・混雑状況確認[VACAN]  
<https://vacan.com/area/niiza-city-evacuation/evacuation-center/12>



#### 避難情報の伝達系統(風水害時も同様)



※防災行政無線の放送内容は、フリーダイヤル(0120-862-399)で確認できます。